

東日本大震災を乗り越えて、前に進もうとする三陸の人たちからのメッセージを届けます。



岩泉観光ガイド協会は、「まちなか達人」「早坂山野草達人」「海と語りの達人」「山歩き達人」の4つの部会で構成されている。織笠さんは、「モン電ロマン・クルーズ」をキャッチフレーズとする海部会の一員として、三陸海岸の魅力伝える。

岩泉観光ボランティアガイド協会
http://www.iwazumi-guide.com

織笠 清さん

語りで地元を案内

岩泉町で理容店を営む織笠清さんは大震災前年、地元の小本地区を案内するボランティアガイドを始めた。観光客や学習旅行の生徒たちに、日本で初めて恐竜(モシリュウ)の化石が発見された地層や過去の津波の教訓などについて説明していた。話し好きな織笠さんにとって、仕事とは違う楽しさが得られる時間だった。

しかし津波が、海から300メートルほどの場所にあった店と自宅を奪った。「すぐに店を再開する気もなかったが、大工をしているガイド仲間が『やるなら、材料があるぞ』と声をかけてくれたね。それなら……」と、母親が住んでいた家の一角を改築し、6月に再開。完成までの間は、以前からのお客に頼まれると、出張し髪を切った。

何万年経っても壊れない
自然は魅力的だね

